

目標達成計画

作成日: 平成 22 年 3 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	29	地域資源との協働…近隣の子供達が大きくなった事で開設の時の様に、子供達が遊びに来る事がなくなってしまったが、学校交流を沢山持つなどして、もっと親密になれる努力が必要	施設の行事には必ず声かけしたり、消防訓練の時やさざんかでの介護研修などにも参加して頂き、日常役立つ研修に声かけする。又、学校の行事にも参加させて頂く。	消防訓練の消火器の取り扱い方や地震訓練の起震車が来た時には、声かけして体験して頂く。また、学校の行事を聞いて参加させて頂く。	6ヶ月
2	35	消防訓練…年2回の訓練の他にも、意識付けの為にやったほうが良い。	特に、夜間の火災が多い為、1人でどれだけの人を助けられるか…定期的にやる。	月1回はその日出勤の職員で、夜間想定 of 訓練を定期的に行なう。	6ヶ月
3	13	職員研修…聴いてみたい講義があったら提案してもらったり、まんべんなく参加出来る体制を作る。	参加したい、聞いてみたい講義を募り、会社に提案する。また、研修記録をしっかり取り、みんなが参加出来る体制を作る。	どの職員がどの講義に出たかなどの記録を取り、まんべんなく研修に参加出来るようにする。施設内で2カ月に1回、技術向上に役立つ研修会を開催する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。